

飲む人も、飲まない人も楽しめる湯沢の夜が今年もスタート！ スナック横丁×湯沢町「スマドリツアー」を9月4日より開催

越後湯沢駅周辺19店舗を舞台に、「スマドリ御酒印帳」で巡るナイトタイム観光

日本独自のスナック文化を現代的に再解釈し、全国のスナックと連携した事業を展開する「スナック横丁」（運営：オンラインスナック横丁文化株式会社、代表取締役：五十嵐真由子）は、新潟県湯沢町と連携し、2025年に始動したナイトタイム観光施策「スマドリツアー」の2026シーズンを、2026年9月4日から12月15日まで実施します。

今回は、越後湯沢駅周辺の飲食店・スナック計19店舗が参加。「スマドリ御酒印帳」を片手に参加店舗を巡り、各店No.1のイチオシメニュー「スマドリ特別メニュー」を楽しみながら、店舗ごとに異なるシールを集める街巡り企画を展開します。「スマドリ御酒印帳」を持って自分のペースで好きな店舗を巡る「スマドリホッピングツアー」と、地元を知るガイドと夜の街を巡り、スナックのママや地域の人との交流も楽しめる「スマドリガイドツアー」の2つの楽しみ方があり、どちらでも御酒印帳を使ったシール集めを楽しめます。



越後湯沢の「夜」を、もっと楽しめる観光体験へ

温泉やスキーをはじめ、多くの観光客が訪れる湯沢町。昼間の観光を楽しんだあとの夜には、越後湯沢駅から歩ける範囲にも個性豊かな飲食店やスナックが点在しています。店を訪れ、ママや地域の人との会話を楽しむことで、その土地の人柄や日常に触れられることも、まだ知られていない湯沢の夜の魅力です。

湯沢町では2025年、越後湯沢駅開業100周年、町制施行70周年の節目を契機に、「スマートドリinking宣言」を実施。同年、その取り組みの一つとして「スマドリツアー」が始動しました。今回は、越後湯沢駅周辺の飲食店・スナック計19店舗を舞台に、「スマドリ御酒印帳」を使った街巡りを展開。各店No.1のイチオシメニュー「スマドリ特別メニュー」を楽しみながら、店舗ごとに異なるシールを集めることで、複数店舗を巡りながら街全体を楽しめる仕掛けをさらに充実させています。

自分のペースで気になる店を自由に巡ることも、ガイドとともに安心してローカルな夜に足を踏み入れることもできる。飲食店やスナックを訪れ、食や飲み物を楽しみ、地元の人と交流することで、越後湯沢の夜の街そのものを観光体験へとつなげ、夜の地域回遊や滞在の楽しみを広げていきます。

本件に関する報道関係の方からのお問い合わせ先

「スナック横丁」 PR担当 TEL：03-6820-0210 pr@snackyokocho.com

スナック横丁×湯沢町「スマドリツアー」3つのポイント

① 「スマドリ御酒印帳」を片手に、越後湯沢駅周辺19店舗を巡る

越後湯沢駅周辺の飲食店・スナック計19店舗が参加。各店舗が選んだNo.1のイチオシメニューを「スマドリ特別メニュー」として提供します。「スマドリ御酒印帳」を片手に、寿司、焼肉、居酒屋、カフェ、スナックなど、気になる店を巡りながら、その店ならではの味と湯沢の夜を楽しめます。また、「雪色ソーダ」を使った「雪色ゴールドスパークル」と、「ユザスコ」をアクセントにした「湯沢サンライズ」の2種類のオリジナルモクテルも展開。飲む人も飲まない人も、それぞれのスタイルで楽しめます。

② 店舗ごとに異なる「ゆーたんシール」を集めて、次の一軒へ

参加店舗で「スマドリ特別メニュー」を楽しむと、店舗ごとに異なる「湯沢町スマドリ宣言ゆーたんシール」を1枚プレゼント。受け取ったシールを「スマドリ御酒印帳」に貼りながら街を巡り、シールを5枚集めるごとに景品を獲得できます。

「次はどのお店へ行こう？」という楽しみを生み出すことで、新しい店との出会いや複数店舗への回遊を促し、街全体で湯沢の夜を楽しむきっかけをつくります。

③ 自由に巡る、ガイドと巡る。選べる2つのスマドリ体験

「スマドリツアー」には、「スマドリ御酒印帳」を持って好きな参加店舗を自分のペースで自由に巡る「スマドリホッピングツアー」と、地元を知るガイドと越後湯沢の夜の街を巡る「スマドリガイドツアー」の2つの楽しみ方があります。

ホッピングツアーでは、気になる飲食店やスナックを自由に選び、各店の「スマドリ特別メニュー」とシール集めを楽しみながら街を巡ります。ガイドツアーでは、自分だけでは入りづらいローカルな店にも安心して足を運び、スナックのママや常連客との会話を通じて、地域の人柄や日常に触れる、湯沢ならではの夜の交流を楽しめます。どちらのツアーでも、「スマドリ御酒印帳」を使ったシール集めを楽しめます。なお、スマドリガイドツアーは期間中、不定期で開催します。開催日程は専用ページをご確認ください。



※写真は「スマドリ特別メニュー」の一部です。



「スマドリツアー」概要

実施期間：2026年9月4日～12月15日

開催エリア：新潟県湯沢町・越後湯沢駅周辺

参加店舗：飲食店・スナック計19店舗

参加対象：日本人・訪日外国人ともに参加可能

企画内容：「スマドリ御酒印帳」を持って参加店舗を巡り、各店No.1のイチオシメニュー「スマドリ特別メニュー」と、店舗ごとに異なる「湯沢町スマドリ宣言ゆーたんシール」集めを楽しむ街巡り企画

御酒印帳の配布：参加19店舗をはじめ、宿泊施設や広域観光情報センター（越後湯沢駅構内）で無料配布します。

楽しみ方：スマドリホッピングツアー／スマドリガイドツアー

・スマドリホッピングツアー：「スマドリ御酒印帳」を持って、好きな参加店舗を自分のペースで自由に巡るホッピング企画

・スマドリガイドツアー：地元を知るガイドとともに、越後湯沢の飲食店やスナック、夜の街を巡るガイド付きツアー。期間中、不定期で開催します。開催日程・予約は専用ページをご確認ください。

参加特典：「スマドリ特別メニュー」を楽しむと、店舗ごとに異なる「湯沢町スマドリ宣言ゆーたんシール」を1枚進呈。シール5枚ごとに景品をプレゼント

備考：営業時間・休業日・提供内容等は店舗により異なります。混雑状況により、入店制限や滞在時間の案内を行う場合があります。

スマドリツアー
詳細・参加方法はこちら



オンラインスナック横丁文化株式会社 代表 五十嵐真由子からのメッセージ

昨年、湯沢町でスマドリツアーが始動し、今年もこうして新しいシーズンを迎えられることを、とてもうれしく思います。

私はこれまで“スナ女®”として全国1,400軒以上のスナックを訪ね歩いてきましたが、湯沢町は、昼だけでなく夜まで楽しんでほしい街のひとつです。スキーやグリーンシーズンのアクティビティ、温泉といった魅力に加え、駅から歩ける範囲に個性豊かなスナックが点在していることも、湯沢ならではの面白さだと感じています。

昔から地域で愛されてきたお店もあれば、移住やUターンをきっかけにママになった方のお店、カラオケを楽しめるお店、カウンターでじっくり会話を楽しめるお店など、そのスタイルもさまざまです。そして何より、湯沢のママや常連の皆さんは、初めて訪れる方にもとてもフレンドリー。会話を通じて地域の人柄や日常に触れられることが、湯沢の夜の大きな魅力だと思います。

今年のスマドリツアーでは、「スマドリ御酒印帳」を片手に自由にお店を巡ることも、ガイドと一緒に安心して夜の街を楽しむこともできます。お酒を飲む人も飲まない人も、自分の好きな飲み物を選びながら、さまざまなお店や人との出会いを楽しんでいただきたいです。

スナック横丁はこれからも、湯沢町や地域の店舗の皆様とともに、夜の交流を新たな観光の魅力につなげ、街全体を巡って楽しむナイトタイムの文化を育てていきたいと考えています。

オンラインスナック横丁文化株式会社代表取締役 五十嵐真由子



スナック文化を、これからの時代の社会資産へ。

全国1,400軒以上のスナックを訪れた“スナ女®”五十嵐真由子が代表を務めるオンラインスナック横丁文化株式会社は、日本独自のスナック文化を現代的に再解釈し、地域や企業と連携して新たな価値と交流を生むサービスや企画を展開しています。

2020年の創業以来、全国のスナックと連携した観光向けツアーや企業研修、地域イベントのプロデュース、文化体験プログラム、マーケティング調査、商品開発、プロモーションなどを実施してきました。店舗やイベントにとどまらず、企業のオフィスにおける社内交流のきっかけづくりや、自治体と連携した交流人口・関係人口の創出など、人と人をつなぐスナック文化の価値を生かした取り組みを幅広く展開しています。

また、「スナ女」「オンラインスナック」「オフィススナック」「スナフェス」「スナックフェスティバル」「スナックツアー」など、スナック文化に関する複数のブランド名称について商標登録を取得し、各事業や企画の展開に活用しています。

公式HP : <https://snackyokocho.com/>

スナックメディア「スナックへいらっしやい」 : <https://www.snackyokocho.com/>

Instagram : <https://www.instagram.com/snackyokocho/>

TikTok : https://www.tiktok.com/@snackyokocho_japan

Facebook : <https://www.facebook.com/onlinesnackyokocho/>

本件に関する報道関係の方からのお問い合わせ先

「スナック横丁」 PR担当 TEL : 03-6820-0210 pr@snackyokocho.com